

● そうじをすればまちが変わる アダプトプログラム活動報告



常盤道普請の会
平成24年3月22日

1. 道普請の会とは

- 発足：平成18年11月5日 6年目
- 会員数：約40名 男女比1：1 世話人4名
- 会費及び総会等：なし
- 活動地域：常盤市役所通り長谷隧道から
仲ノ坂交差点までおよそ500m
- 定例活動：毎月第1日曜日午前9時から
雨天時は第2日曜日に順延
- ごみの内容：草、枯葉、竹・枝類、缶・びん・ペットボトル、燃やすごみ、不燃物・不法投棄ごみ（消火器、パル・プレート、タイヤ、看板、アジ梯子、子ども用自転車、布団、鉄パイプ、水槽、モーター、ラジオ、灰皿、スプレー缶、金属棒、ゲーム機、蛍光灯、加圧パイプ、コフジ、重機、ドラム缶など）

2. 活動実績（H18～20）

年度	参加人数	ごみ量（45ℓ）	
平成18年 11月開始	117人	126袋	開始時間を10時から9時に変更のぼり旗が供与される法政大学院生のアダプト体験受入れ
平成19年	264人	296袋	手作りサインボード設置千葉県鎌倉谷市より視察クリーン鎌倉連絡会入会◎常盤町内会が清掃開始
平成20年	281人	440袋	広報課が協働事業の撮影クリーン鎌倉連絡会で活動報告（20年7月）市から常盤亭跡保存管理計画の説明を受ける「神奈川県美化つとかながわ推進会議」に出席

3. 活動実績（H21～23）

年度	参加人数	ごみ量（45ℓ）	
平成21年	278人	395袋	◎ライファ鎌倉さんが清掃活動開始街灯2基が設置される呉市職員の国内研修対応河川課が殿入り川清掃（以後毎年実施）◎一向堂の大型不法投棄ごみが撤去（3月）
平成22年	237人	535袋	大阪市寝屋川市議会視察
平成23年	243人	719袋	◎セブンイレブン鎌倉市役所通り店さんが参加NPO主催の鎌倉駅地下道ギャラリー展に参加一向堂殿入り川保全活動
合計	1420人	2115袋	

4. 活動風景 蛍光ベストは事故防止用



5. 景観づくり 大型ごみ撤去

- 現在の一向堂殿入り川の源流地域
- ここには絞り水が集まります
- 環境保全課と道水路管理課による大型不法投棄ごみの撤去（コフジや重機など）



6. 景観づくり 樹ガーデンさん

- 季節ごとの花が咲く花壇は通りかかる人たちへのプレゼント!
- 飲料自販機は2台に減らし、黄緑色に統一しました



7. 景観づくり ライファ鎌倉さん

- 週2回、始業前に道路の清掃活動
- いつも気持ち良い空間があります
- お店前に設置されたソーラー時計



8. 景観づくり 緑地の修景

- 修景前の常盤ハイツ前の緑地は茂みにごみを捨てられていましたが、
- 修景後は公衆電話もよく見えて、歩道も広がりました



9. 景観づくり

セブンイレブン鎌倉市役所通り店さん

- 「鎌倉市政を考える市民の会」が、事業者の榎大和リースさんに、歩行者に十分に配慮した歩道面づくりと
- 風致地区に見合う豊かな植栽とのぼり旗をやるなどのお願いをしました。
- その結果・・・



10. ウェブサイトの紹介



<http://consumer.sakura.ne.jp>
NPO運営会議広報部会指導によるウェブサイト

11. 風光明媚な地域をめざして

- 生活環境の改善を目指して始めたこの活動は、まさに通い道クリーン運動です。
 - 世界遺産登録が現実味を増してきた今は、北条氏常盤亭跡の夢ある未来を描きつつ、次世代のために、風光明媚な常盤の地を残せる活動を気長に続けてゆけたなと思います。
 - 市内で多様なアダプト活動が生まれることを心から期待しています。
- (世話人代表 山村みや子)

